

第206回柏崎しんきん地区内経済指標

(平成25年5月)

柏崎信用金庫

1. 人口・世帯数動向

【単位：人、世帯、％】

地区別	人口			世帯		
	人数	前年同月比	前月比	世帯数	前年同月比	前月比
中心部	9,616	0.63	0.02	4,115	1.00	0.00
東部地区	14,286	-0.24	0.04	5,709	-0.27	0.03
西部地区	10,416	-0.84	-0.13	3,993	0.07	0.12
駅南地区	6,341	1.19	-0.20	2,762	2.03	-0.07
半田地区	3,690	2.15	0.13	1,405	2.47	0.35
横山地区	5,601	-1.04	-0.24	1,934	0.41	0.10
茨目・田尻地区	7,013	0.38	0.22	2,449	2.08	0.41
荒浜地区	5,036	0.23	-0.09	2,011	-0.24	0.04
その他地区	19,677	-1.70	-0.17	7,154	-0.05	-0.20
西山町地区	6,090	-1.26	0.04	2,145	-0.23	-0.04
高柳町地区	1,728	-3.30	-0.05	800	-1.84	0.12
柏崎市計	89,494	-0.45	-0.05	34,477	0.42	0.02
刈羽村	4,823	-0.47	0.16	1,573	0.31	0.31
小国地区（長岡市）	6,002	-1.29	-0.09	2,134	0.85	0.14
出雲崎町	4,919	-1.77	-0.42	1,787	-1.10	-0.16
合計	105,238	-0.56	-0.06	39,971	0.37	0.03

（資料出所：柏崎市、各市町村）

平成24年7月から世帯数・人口について外国人住民を含んだ数を掲載しております。対前年同月比は平成25年6月分まで、外国人を含まない数との対比となっております。人口動向は前年同月比では、すべての市町村・地区で減少しており、柏崎市で408人、0.45%、刈羽村で23人、0.47%、小国地区（長岡市）で、79人、1.29%、出雲崎町で89人、1.77%とそれぞれ減少しており、全体では599人、0.56%の減少となっている。また、前月比においては、刈羽村で8人、0.16%の増加となったものの、柏崎市で48人、0.05%、小国地区で6人、0.09%、出雲崎町で21人、0.42%減少しており、全体では67人、0.06%減少している。一方、世帯数は、前年同月比では、出雲崎町で20世帯、1.10%減少したが、柏崎市で146世帯、0.42%、刈羽村で5世帯、0.31%、小国地区で18世帯、0.85%増加したことから、全体では149世帯、0.37%の増加となった。また、前月比においては、出雲崎町で3世帯、0.16%減少しているが、柏崎市で8世帯、0.02%、刈羽村で5世帯、0.31%、小国地区で3世帯、0.14%増加した結果、全体では13世帯、0.03%増加している。

2. 労働需給状況

【単位：人、倍、％】

	柏崎職安	新潟県	前年同月比		前月比	
			柏崎	県	柏崎	県
月間有効求人	1,349		-0.29		-0.14	
月間有効求職者	2,135		-2.10		-0.92	
月間有効求人倍率	0.63	0.89	0.01*	0.04*	0.00*	0.00*

*印は差し引き計算

（資料出所：柏崎公共職業安定所）

景気の同時指標である柏崎職業安定所管内の労働需給状況は、有効求人・求職状況（パートを含む全数）では、月間有効求人数が1,349人と前年同月比で4人、0.29%の減少となり、前月比でも2人、0.14%減少している。

月間有効求職者数は、2,135人と前年同月比で46人、2.10%減少し、前月比では20人、0.92%減少している。

以上の結果、月間有効求人倍率は0.63倍と前年同月比で0.01ポイント上回り、前月比では同倍率となっている。なお、県平均0.89倍と比べると0.26ポイント下回っている。

また、新規求人・求職状況（パートを含む全数）については、月間新規求人数が555人と前年同月比で4人、0.72%増加し、月間新規求職者数が549人と前年同月比で21人、3.69%減少した結果、月間新規求人倍率は1.01倍となり、前年同月の0.97倍に比べて0.04ポイント上回っている。

3. 建築確認申請

【単位：件】

	当 月 の 申 請			平成25年度累計	
	件 数	前年同月比	前 月 比	件 数	前年同月比
一 般 住 宅（併用）	41	18	-6	88	32
共 同 住 宅	1	-5	-3	5	-8
事 務 所	0	0	-2	2	0
作 業 所・工 場	0	-1	-1	1	-1
営 業 建 物	2	0	1	3	1
公 共 建 物	0	0	0	0	0
そ の 他	21	-2	15	27	-13
合 計	65	10	4	126	11

(資料出所： 柏崎市建築住宅課)

建築確認申請の状況は、当月の申請合計が65件と前年同月比で10件増加し、前月比では4件の増加となっている。工種別内訳の増減をみると、一般住宅(併用)が前年同月比18件の増加となり前月比では6件減少している。共同住宅は前年同月比で5件減少しており、前月比では3件減少している。

なお、工種全体の申請内容は、新築が57件となっており、また一般住宅(併用)41件における市内・市外施工業者別の確認申請の状況は、市内施工業者が18件(うち新築14件)、市外施工業者が22件(うち新築19件)、未定が1件となった。

4. 電力使用量

【単位：口、kwh、%】

	契 約 口 数			使 用 量		
	口 数	前年同月比	前 月 比	使 用 量	前年同月比	前 月 比
電 灯	65,356	-0.03	-0.05	20,193	9.50	0.21
電 力	10,082	-3.08	0.10	35,328	-0.49	-2.74

(資料出所： 東北電力(株)柏崎営業所)

〔 電灯は、家庭・道路照明・一般器機等に100Vの電源。
電力は、工場・スーパー・モーター動力等主に200Vの電源。 〕

契約口数は、電灯が前年同月比で23口、0.03%減少し、前月比でも、38口、0.05%減少している。一方、電力においては、前年同月比で321口、3.08%減少し、前月比では11口、0.10%増加している。

使用量は、電灯が前年同月比で1,753kwh、9.50%増加し、前月比でも、43kwh、0.21%増加している。一方、電力においては、前年同月比で175kwh、0.49%減少し、前月比でも、997kwh、2.74%の減少となった。

5. ガス供給量・水道給水量

【単位：m³、%】

	ガ ス 供 給 量			水 道 給 水 量		
	供 給 量	前年同月比	前 月 比	給 水 量	前年同月比	前 月 比
家 庭 用	1,312,189	1.49	-14.02	696,777	1.00	1.26
営 業 用	185,767	2.06	-22.29	118,049	-1.10	1.38
工 業 用	634,322	3.57	-11.58	104,347	-13.98	-8.56
官 公 学 校 用	251,861	11.33	-39.60	73,980	5.63	8.00
そ の 他				403	79.11	989.18
合 計	2,384,139	3.05	-17.78	993,556	-0.72	0.65

(資料出所： 柏崎市ガス水道局)

柏崎地域でのガス供給量は、用途合計では前年同月比で70,650m³、3.05%増加し、前月比では515,635m³、17.78%減少している。用途別内訳を見ると、前年同月比はすべての用途で増加しているが、前月比では、すべての用途で減少している。

一方、水道給水量においては、前年同月比で7,220m³、0.72%の減少となり、前月比では、6,424m³、0.65%増加している。用途別内訳を見ると、前年同月比では営業用、工業用で減少、前月比では、工業用で減少している。

6. 北陸自動車道利用状況

【単位：台、％】

	入 口			出 口		
	台 数	前年同月比	前 月 比	台 数	前年同月比	前 月 比
柏 崎	90,763	0.92	8.02	94,617	1.23	8.66
西 山	42,598	-1.45	8.30	39,917	0.91	11.19
米 山	24,666	11.57	19.91	22,244	7.97	15.56
合 計	158,027	1.77	9.79	156,778	2.05	10.23

(資料出所：柏崎市産業振興部観光交流課)

柏崎地域の物流指標となる高速道路出入口の交通量は、入口が全体では前年同月比で2,763台、1.77%増加しており、前月比でも14,103台、9.79%増加している。

一方、出口においては、全体では前年同月比で3,155台、2.05%増加し、前月比でも、14,561台、10.23%の増加となっている。

インター別で見ると、前年同月比では、西山インターの入口で減少したものの、柏崎・米山インターでは入口・出口ともに増加、前月比では、すべてのインターの入口・出口で増加している。

7. 市内民間金融機関預金・貸出金残高

【単位：百万円、％】

	預 金			貸 出 金		
	残 高	前年同月比	前 月 比	残 高	前年同月比	前 月 比
末 残	364,891	-0.33	-1.17	144,795	-0.23	-0.41
平 残	368,381	0.11	0.65	143,680	-0.69	-1.36

預金は、末残が前年同月比で1,209百万円、0.33%減少し、前月比でも、4,337百万円、1.17%減少している。また、平残においては、前年同月比で411百万円、0.11%増加し、前月比では、2,400百万円、0.65%増加している。

一方、貸出金は、末残が前年同月比で340百万円、0.23%の減少となり、前月比でも602百万円、0.41%減少している。平残においては、前年同月比で1,005百万円、0.69%の減少となり、前月比でも、1,985百万円、1.36%の減少となった。

8. 手形交換高

【単位：枚、百万円、％】

	枚数/金額	前年同月比	前 月 比
交 換 枚 数	25,990	-19.89	-14.06
交 換 金 額	19,653	-30.61	-33.30
不 渡 り 手 形 枚 数	45	-15.09	-50.00
不 渡 り 手 形 金 額	23	-21.43	-59.25

(資料出所：長岡手形交換所)

当金庫が参加している長岡手形交換所における手形交換高は、交換枚数が前年同月比で6,456枚、19.89%減少し、前月比でも4,254枚、14.06%減少している。また、交換金額においては前年同月比で8,670百万円、30.61%減少しており、前月比でも9,816百万円、33.30%減少している。なお、不渡り手形は45枚、23百万円発生している。

法的整理（負債1,000万円以上）による県内企業倒産は、7件（前年同月9件、前月3件）、負債総額39億円（同13億円、同20億円）となっており、地区別では下越地区で4件、（新潟市4件）、中越地区で3件（長岡市2件）、（三条市1件）発生し、上越地区では発生していない。業種別は、建設業が1件、製造業が1件、卸売業が1件、小売業が3件、サービス業が1件となっており、倒産原因別の状況については、販売不振5件、その他2件となっている。負債総額は2013年最多を記録し、倒産件数も3月と並び最多タイとなった。また、負債額10億円以上の大型倒産が1件発生している。

景況感は改善傾向にあるものの、やや期待感は薄らいだ感があり個人消費の改善にまでは至っていない。小売業の倒産が3件発生しているが、2014年4月には消費税増税を控えており、顧客離れに対する懸念などから価格転嫁できなければ小売業は厳しい状況が予想される。